

04 新生児 -からだの特徴と観察のしかた-

からだの特徴

新生児とは

生後4週間までの赤ちゃんのことをいいます。
1か月児健診までの間、成長の様子を見守りながら育児をしましょう。

頭

狭い産道を通ってきたので頭の変形や瘤ができることもあります。数日で消失します。頭のとっぺんにひし形のすき間があり、触ると柔らかくペコペコしている所を「大泉門」といいます。

姿勢

自然な姿勢は腕がW字型、足はM字型です。手は軽く握っており、手足をよく動かします。

便

生まれて初めてする便を胎便といい、暗緑色で粘りが強いですが、2~3日たつと緑黄色となり、次第に黄色便になります。母子健康手帳の便色カラーシートを活用しましょう!

出生児の平均値

(平成22年乳幼児身体発育値)

男の子		女の子	
体重	3,000g	体重	2,900g
身長	49.0cm	身長	48.5cm
頭囲	33.5cm	頭囲	33.0cm

体温:36.7~37.5℃
呼吸数:40程度/分
脈拍:120~140程度/分

体重

(生理的体重減少)

生まれて3~7日までは体重が減ります。その後次第に増え7~14日で生まれた時の体重に戻ります。

黄疸

(生理的黄疸)

生まれて3~4日で最も強く、7~10日で自然に消えます。

臍帯脱落

へその緒は4~7日で自然にとれます。

視覚・聴覚

明るいほうを見ようとします。人の顔はよく見えるので30cmくらいに近づけて顔を見せてあげましょう。耳も聞こえているため、たくさん話しかけましょう。

赤ちゃんの観察のしかた!

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> 母乳やミルクをよく飲みますか? | <input type="checkbox"/> 熱はありませんか? |
| <input type="checkbox"/> 機嫌はいいですか? | <input type="checkbox"/> 皮膚のつやや弾力はいいですか? 黄疸がいつまでも残っていませんか? |
| <input type="checkbox"/> 便の色や回数はどうですか? | <input type="checkbox"/> おしっこはよく出ていますか? |

Check!

●1か月児健診を受けましょう
●心配な事は相談をしましょう

赤ちゃんの衣類など

- 肌着...5~6枚
種類:短肌着、長肌着、コンビ肌着
- ベビーウェア(上着)2~3枚
種類:ベビードレス、ツーウェイオール、カバーオール
- オムツ
- おくるみ。バスタオルで代用も可です
- ガーゼハンカチ
- 寝具...敷き布団、シーツ、掛け布団など
赤ちゃん用の布団を準備します。
敷き布団は薄手で、固めの綿のものを選びましょう

やわらかく、肌触りがよいもの、吸湿性、保湿性に優れたものを選びましょう。



室温のめやす

夏:23~27℃ 冬:22~23℃

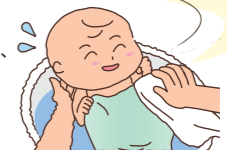
生後1か月頃は大人より1枚多く、2~3か月は大人並み、それ以後は大人より1枚少なめに着せましょう。

赤ちゃんのお風呂

準備すること

- 赤ちゃんの様子** 全身状態を観察しましょう。熱がある時や機嫌が悪く元気がない時は、無理にお風呂に入れない。
- 物品** ベビーバス、洗面器、石けん、ガーゼハンカチ、沐浴布、バスタオル、着替え用衣類、綿棒やヘアブラシ等。
- 環境** 室温は22~23℃、お湯の温度は夏:38~39℃、冬:39~40℃。授乳直後は避けましょう。入浴時間は5~10分にしましょう。

赤ちゃんは新陳代謝が盛んで汗が出やすく、皮膚が弱くたれやすいので1日1回お風呂に入れましょう。



入浴手順

- 沐浴布で体をくるみ、足からゆっくり入れます
- まず目元を拭いてから、顔全体を洗います
その後、お湯で頭をぬらし石けんを泡立てて洗います
最後に絞ったガーゼで頭の水分を拭き取ります
- 首、手、胸、お腹、足の順番に洗います
●皮膚の重なっているところは特に注意しましょう
- 赤ちゃんを抱きかかえ、うつぶせにし、背中、お尻を洗います
●洗い終わったら頭を支えて、元の姿勢にもどします
●最後に股を洗います
- バスタオルの上に寝かせ包み込むように拭き、衣類を着せませす

ひたいからあごにむかって、3の字、または8の字を描くように拭く